

河川敷地の一時使用届出書

平成 年 月 日

国土交通省荒川下流河川事務所

出張所長 あて

下記のとおり河川敷地の一時使用について届出ます。

届 出 者	住 所	
	名 称 (会社名、学校名等)	
	氏名(代表者名)	印
	届出に関する担当者 利用日当日担当者	電話 電話
河川の名称	荒川水系 荒川 右・左岸	
使用目的		
使用場所	地先 (緊急用河川敷道路・ 天端 ・ その他 ())	
使用人員	名	
簡易仮設物の名称、 構造及び数量	なし ・ 別添資料のとおり	
使用期間 (予備日)	平成 年 月 日 () 時 分から 平成 年 月 日 () 時 分まで { 平成 年 月 日 () 時 分から } { 平成 年 月 日 () 時 分まで }	
使用上の遵守事項	河川の使用にあたっては、届出内容及び以下の事項を遵守します。 1. この届は排他独占的な河川使用の許可ではないことから、新・荒川下流河川敷利用ルールを守るとともに、他の河川利用者との利用調整を十分図り、必要な安全対策を行います。 2. 使用中は、緊急車両や他の河川敷利用者が通行できる道幅を確保します。 3. 周辺住民や他の河川利用者に迷惑をかけないよう十分注意します。苦情が出た際には、速やかに届出をした者の責任において処理します。 4. 使用中は、気象情報に留意し、出水等の恐れがある場合は使用を中止し、自らの責任において対処します。なお、簡易工作物がある場合は速やかに撤去します。 5. 後片付け等の河川の美化・河川環境保全に万全を期し、ゴミは持ち帰ります。 6. 現況の敷地を改変せずに使用します。 7. 河川管理施設を損傷した場合は、速やかに出張所長に届け出て、その指示に従います。また、当該河川管理施設の原状回復に要する費用は、全て当方が負担します。 8. 使用が原因し、第三者に損害を与えた場合、当方が解決にあたります。 9. 出張所長から指導があった場合は、その指導に従います。	
そ の 他		

提出書類について（撮影）

※この用紙を届出書と一緒に提出して下さい

下記書類を1部作成し、届出書と一緒に提出して下さい。利用内容によっては、下記以外にも資料の提出をお願いする場合があります。

用意した資料に関しては（チェック欄）をに塗りつぶして下さい。

該当しないものに関してはにを記入して下さい。

➤ 実施内容がわかる資料

- 企画書：他の利用者への安全管理体制等、撮影の趣旨
- 位置図：利用場所の位置、範囲を印す
- 台本：撮影するシーンとその前後のシーン
- 絵コンテ：CMやポスターの撮影の場合、その仕上がりの案
- タイムスケジュール：準備から撤収までの流れ
- 仮設物一覧表：簡易な仮設物（撮影機材、コーン、テント、机、椅子など現状と設置後の状況が変わるもの）として何をいくつ設置するかとその構造
- 配置図：集合場所、誘導員、役者・スタッフ・カメラ等の配置、簡易な仮設物の位置
- 車両ルート図：河川敷内への入退出口から目的地までの走行ルート、資材積み降ろしのための一時停車位置及び車両台数

➤ 占用地の許可書の写し

- 許可書の写し
- ※ 沿川の自治体等が管理しているグラウンドや公園、緑地、橋の下を利用する場合は、その占有者の許可を得る必要があります。占有者への申請は各自で行って下さい。
- ※ 占有者からの許可書が届出書提出時に間に合わない場合は、許可書が出来次第、速やかに写しを提出して下さい。
- ※ 占有者から許可書等の書面が発行されない場合（橋の下など）は、了解をもらった日時、相手方の名前及び連絡先が分かる資料を提出して下さい。

河川敷地の一時使用届出書

平成 ○○ 年 ○ 月 ○ 日

国土交通省荒川下流河川事務所

○○○ 出張所長 あて

提出する出張所名を記入して下さい。

下記のとおり河川敷地の一時使用について届出ます。

届出者	住所	代表者名の記入、社判、公印、学校印を押印して下さい。
開催日以前に事前告知看板設置や会場準備をする場合は、それぞれの人員数と、開催日の人員数を分けて記入して下さい。		

橋の下やグラウンド・公園等を集会場所等として利用する場合は記入して下さい。

注意：占有者の許可を得る必要があります。

河川の名称	荒川水系 荒川 右
使用目的	マラソン大会のため
使用場所	○○橋～△△ (緊急用河川敷道路 天端・その他 (○○橋の下))

使用人員	名
簡易仮設物の名称、構造及び数量	なし ・ 別添資料のとおり

テント、コーン、机、椅子、給水所、仮設トイレなどを置く場合は別添資料として仮設物一覧表を提出して下さい。

使用期間 (予備日)	平成 ○○年 ○○月 ○○日 (火)	08時
	平成 ○○年 ○○月 ○○日 (火)	12時
	平成 ○○年 ○○月 ○○日 (金)	08時
	平成 ○○年 ○○月 ○○日 (金)	12時

00分から
30分まで

使用上の注意	河川敷の使用にあたっては、届出内容及び以下の事項を遵守すること。また、河川敷の利用にあたっては、河川敷の利用者としての責任において処理します。
--------	---

準備から完全撤収までの時間を記入して下さい。

開催日以前に事前告知看板設置や会場準備をする場合は、それぞれの日時と、開催日の日時を分けて記入して下さい。

- 使用中は、気象情報に留意し、出水等の恐れがある場合は使用を中止し、自らの責任において対処します。なお、簡易工作物がある場合は速やかに撤収してください。
- 後片付け等の河川の美化・河川環境保全に万全を期してください。
- 現況の敷地を改変せずに使用します。
- 河川管理施設を損傷した場合は、速やかに出張所長に報告し、当該河川管理施設の原状回復に要する費用は自己負担とします。
- 使用が原因し、第三者に損害を与えた場合は自己責任で対応してください。
- 出張所長から指導があった場合は、その指導に従います。

資材（仮設物）の搬入出のため車両の乗り入れが必要な場合は記入して下さい。

注意：基本的に、河川敷内に駐車は出来ません。搬入出後は速やかに退出して下さい。

その他	資材（仮設物）搬入出のため車両1台乗り入れ希望
-----	-------------------------

一時使用届出書の記載要領等(撮影) (平成 27 年 2 月～)

■ 注意事項・禁止事項

「届出書作成にあたっての注意事項・禁止事項（別紙 2 - 2）」の内容を確認して下さい。

■ 提出書類

- ①河川敷地の一時使用届出書
- ②提出書類について（別紙 1 - 2）
- ③添付書類「別紙 1 - 2」に記載されている資料一覧のうち、該当するもの全て

上記 3 点をまとめて遅くとも利用日（ただし参加者を募集する場合は募集を開始する日）の 10 開庁日（土日祭日、年末年始を除く 10 日）前までに下記提出先あて 1 部提出（持参あるいは F A X でも可）

※利用範囲が岩淵出張所と小名木川出張所の両方の管轄区間にまたがる場合は、主会場、集合場所を管轄する出張所に提出して下さい。

■ 届出書の記載方法

1. 年月日
一時使用届出書を提出するときの年月日を記載して下さい。
2. 出張所長の宛名
一時使用をする場所の該当する出張所長あてとなり、提出先もその出張所になります。
3. 届出者
(1) 住所は「字〇〇番地」まで記載して下さい。
(2) 氏名共同による届出の場合は、共同届出人の氏名をすべて列記するのが原則ですが、「〇〇〇〇外〇〇名」、「代表者〇〇〇〇」と記載しても構いません。
(3) 「届出に関する担当者」には、届出の内容が確認できる方の氏名及び連絡先を記載して下さい。
(4) 「利用日当日担当者」には、利用日当日に現地に対応する方の氏名及び連絡先を記載して下さい。
4. 河川の名称
河川の流れに沿って（河口に向かって）左が左岸、右が右岸です。
5. 使用目的
使用目的、方法等の概要を具体的に記載して下さい。
6. 使用場所
使用場所の住所又は地先名を記載して下さい。なお、使用場所が広範囲にわたる場合は、〇〇～〇〇等と記入し、別途添付する地図等で使用場所を明確にして下さい。
7. 簡易仮設物の名称及び構造・数量
搬入又は設置する簡易な仮設物等（コーン、テント等）がありましたら、その名称と構造・数量を記載して下さい。
8. 使用期間
準備、後片づけを含めた期間を記載して下さい。
9. その他
上記以外について記載すべきことがありましたら記載して下さい。
※ 資材搬入出のために河川敷内へ車両の進入が必要な場合は、必要最小限の台数と車両進入の理由を記載して下さい。

■ 提出先

笹目橋～西新井橋 【岩淵出張所】 東京都北区志茂5-41-2

TEL：03-3901-4240（平日9：15～18：00）

FAX：03-3901-2442

西新井橋～河口 【小名木川出張所】 東京都江東区大島8-33-26

TEL：03-3681-6131（平日9：15～18：00）

FAX：03-3683-7453

河川敷一時使用（撮影） 届出書作成にあたっての注意事項・禁止事項

➤ 注意事項・禁止事項

- 新・荒川下流河川敷利用ルール*を守ること。
- 届出書様式の使用上の遵守事項を了解し、一時使用の届出を行うこと。
- 緊急用河川敷道路や天端道路は、緊急車両や他の利用者が通行できる道幅をそれぞれ確保すること。
- 一般利用者に迷惑をかける行為は禁止！！
- 届出内容以外の行為は禁止！！
- 火気厳禁！！
- **土日祭日、年末年始は使用不可。**
- **基本的に日没以降の撮影は禁止！！（使用時間は日の出から日没まで）**
- **車両が被写体になるのは禁止！！**
- **大掛かりなセット、機材は禁止！！**（レール、足場を組む等）
- インク、ペンキ、石灰で印、ラインを引くことは禁止！！
- 地形が変わる行為は禁止！！（小屋を建てる）
- 基本的に簡易な仮設物は占用地内のみ設置可能。
- 河川敷の利用に相応しくない内容は禁止！！（殺人、暴力、ホームレス、不法投棄、ゴルフ場以外でのゴルフや、荒川下流河川敷利用ルールに反する行為）
- 届出後であっても、工事等により使用場所等の変更が必要になる可能性がある。

➤ 車両について

- 許可された車両以外は、『河川敷道路等』への進入は出来ません。

「許可された車両」とはあくまでも資材搬入出のための最短距離の走行を許可しているものであり、河川敷内の走行自体を許可しているものではありません。また、**基本的に河川敷内に駐車は出来ません。搬入後は速やかに退出して下さい。**

※ 新・荒川下流河川敷利用ルール（平成26年3月1日施行）

■ 禁止行為

1. ゴミの不法投棄は禁止です。
2. たき火やゴミの焼却は禁止です。
3. 犬のノーリードやペットなどのフンの放置は禁止です。
4. 自動車及びオートバイの河川敷への進入は禁止です（管理者の許可がある場合は除く）。

■ 危険・迷惑行為

1. バットやゴルフクラブなどは指定場所以外では使用しない。[危険行為]
2. バーベキューや煮炊きなどは指定場所以外では行わない。[危険行為]
3. ラジコン飛行機（ヘリコプターを含む）は飛ばさない。[危険行為]
4. 他の者に迷惑をかける騒音は出さない。[迷惑行為]
5. 22時以降は音の出る花火はしない。[迷惑行為]

■ マナー

1. 自転車は徐行し、歩行者を優先しましょう。
2. 河川敷道路に自転車や荷物などを置かないようにしましょう。
3. 河川敷道路では、キャッチボールなど通行の妨げとなることはやめましょう。

作成例

* マラソン用の作成例になっています。
これに準じた書類を用意して下さい。

校内マラソン大会

日 時：平成 25 年 10 月 1 日（火） 雨天の場合 平成 25 年 10 月 4 日（金）
8：00～12：30
場 所：〇〇橋～△△
集 合 場 所：〇〇橋の下（●●区側）

<マラソンの目的>

健康維持が目的であるため、他の生徒との競走よりも自分のペースで走らせます。

<安全管理体制>

- 他の利用者との接触事故を防ぐため、緊急用河川敷道路の半分（上流から下流へ向かってみて左側の車線）のみ使用します。
- スタート・ゴール付近、折返し付近には他の場所よりも多めに教員を配置し、反対車線へはみ出さないよう注意します。
- 自然災害等発生時、その他緊急時には生徒、簡易仮設物等を速やかに撤収させ、緊急車両の通行を妨げないようにします。
- 河川敷利用中の事故やトラブルは学校が責任を持って対応します。
- 途中で体調が悪くなった生徒は、無理をさせず救護用テントで保護をします。
- 集合場所までは学校から徒歩で向かいます。

<当日の流れ>

8：00～ 8：30
テント、コーン、机等の準備
9：30 女子スタート
10：30 男子スタート
11：30 最終走者ゴール予定
12：00 後片付け
12：30 撤収完了予定

<簡易仮設物> 詳細は別紙参照

- ・ テント 2 張
- ・ 机 2 脚
- ・ コーン 3 個

作成例

<位置図、コース図、車両ルート図、配置図>

別紙参照

<〇〇橋の下の利用に関して> ※あくまでも例です。

平成 25 年 9 月 17 日(月) 16:30 に■■事務所の▲▲に、校内マラソン大会の集合場所として利用したい旨電話連絡し、了承を得ました。仮設物に関するも了承を得ています。

校内マラソン大会 位置図・コース図・配置図・配置図・車両ルート



作成例

- 凡例
- 教員配置
 - ▲ コーン
 - 資材搬入出時停車位置
 - 長机
 - ▲ テント
 - ↔ 車両ルート
 - マラソンコース

備考
 コースは緊急用河川敷道路の半分
 (下流へ向かう車線)のみを使用します。
 そのなかを左側通行で走行します。
 教員の配置には自転車を使用します。
 車両での搬送は行いません。
 折返し地点のコーンも自転車でも運びます。

©Yahoo Japan ,©ZENRIN
 荷物搬入後、車両は速やかに河川敷外へ退出します。

簡易仮設物一覧

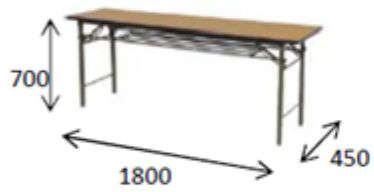
単位: mm

- ・ テント 2張 ○○橋真下に設置 救護用

8人用サイズ



- ・ 机 2脚 戸田橋真下に設置



作成例

- ・ コーン 3個 緊急用河川敷道路上(コース上)に設置

